

# 書道でつながる人と地域

「復興といわない復興支援」の可能性

参加  
無料

2012年10月——とある住民の方との不思議なご縁から、野田村内で「河合書道教室」がスタートしました。それは、書道をこよなく愛する一介の大学院生が、京都から毎月やってきて、村民のみなさんと一緒に書道を楽しむというもの。「一度みんなで書初めができれば」という気軽な気持ちで始まったこの教室、参加者の熱烈な学習意欲に支えられ、2014年には野田村総合文化祭への出展にまで至りました。あえて「復興」を目標に掲げないことで見えてくる復興／支援の新たな姿とは？そして書道ならではの魅力とは？——参加者の印象的な語りや取り組みをもとに、「書く」つながりを生む支援の可能性を探ります。

## プログラム

開会挨拶 渥美公秀 大阪大学大学院教授

13:00 書道でつながる人と地域 — 「復興といわない復興支援」の可能性

講師：河合 直樹（京都大学大学院工学研究科 研究員）

ゲスト：谷地希美さん（久慈広域観光協議会職員）

15:00 終了・茶話会

### 講師紹介：

河合 直樹（かわい なおき）

栃木県宇都宮市出身。専攻は社会心理学（グループ・ダイナミクス）。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。2015年より京都大学大学院工学研究科研究員。2012年10月より、野田村内で「河合書道教室」を継続開催。子どもも大人も気軽に書道を楽しむ場となっており、その活動がもつ復興支援としての意義を研究している。現職では、ロボット技術の人材育成・社会実装について研究中。



主催：大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム  
後援：チーム北リアス、大阪大学野田村コミュニティ復興研究会  
国立天文台震災復興データセンター

### お問い合わせ先

大阪大学野田村サテライト

住所：野田村大字野田 22-114-49 TEL：0194-75-4221

HP：<http://www.respect.osaka-u.ac.jp/satellite-nodamura/>

2月11日(祝)

13:00～15:00

大阪大学野田村サテライト



RESPECT